

会 議 録

会議の名称	令和２年度第２回結城市地域公共交通会議
開催日時	令和２年１１月３０日（月） 午後３時００分～午後４時１０分
開催場所	市役所４階 大会議室２
出席者	出席委員 信清委員，青木委員（代理 萩原氏）， 宮田委員（代理 宮田氏），川上委員，服部委員，安藤委員， 稲葉委員，浅野委員，坂本委員，山田委員， 牧瀬委員（代理 高見氏），早瀬委員， 照山委員（代理 太田氏），中村委員（代理 酒井氏） 杉山委員，大武委員，鶴見委員 欠席委員 和田委員 オブザーバー 小山市都市整備部都市計画課 上原室長，池田係長 事務局 企画政策課：大木次長兼課長，石島公共交通整備係長，稲葉主事
議 題	（１）小山市デマンドバス桑・絹エリアの結城市への乗り入れについて
公開・非公開 の別	公開
傍聴人の数	なし
審 議 内 容	（１）小山市デマンドバス桑・絹エリアの結城市への乗り入れについて （審議結果） 小山市からのデマンドバスの乗り入れについては，結城市の公共交通を総合的に考えた上で検討するべきであり，議決を取らずに継続審議とする。 （参考意見） ○デマンドバスが桑・絹エリアの高齢者の足となれば，結城駅北口の商店街にお客様がたくさん来るようになり，お店も成り立つ。一方，乗り入れをせず，結城駅北口は不便だと感じる人が増えて人口が減ると，タクシー業者にも影響が出てくるのではないか。 ○現在コロナウイルス感染症の影響もある中，小山市からのデマンドバスが運行することにより，結城市のタクシー業者が衰退して廃業せざるを得ない状況になるというのは，決して大げさなことではない。 ○結城市にとって何がベストなのかを選択できる状態ではない。デマンドバスの乗り入れによって，結城商工会議所や城西病院の利用者がどのくらい見込まれるのか，結城市のタクシー業者を利用する人がどのくらい減っ

	てしまうのかというデータが必要である。しかし、これらのデータを収集するのは難しい。 ○結城市の公共交通がどうあるべきかについて総合的に考え、デマンドバスの乗り入れについては時間をおいて検討するべきである。
問合せ先 (事務局)	企画財務部 企画政策課 公共交通整備係 T E L 0296-34-0404 (内線) 2054 F A X 0296-32-7123 e - m a i l kikaku@city.yuki.lg.jp
そ の 他	